

平成 26 年 5 月 27 日 14 時 ～ 15 時 15 分

司会 亀岡清泉荘 松野代表 記録 亀岡清泉荘 湯浅

出席者 亀岡市役所・東さま、曾我部町南条区長・赤澤さま、曾我部町・大倉さま
利用者さま家族代表・グループホーム斉藤さま、小規模多機能ホーム桂さま
亀岡清泉荘・宮内、打越

欠席者 亀岡市地域包括支援センターあゆみ・工藤さま

1. 5月27日現在の利用者さまの状況（別紙参照）
小規模多機能ホーム登録利用者さま：18名、グループホーム：9名
2. 職員体制（別紙参照）
3. 事業活動について（別紙参照）
4. 事業所内の活動について（別紙参照）
5. 職員研修（別紙参照）
6. その他・利用者さまの地域について（別紙参照）
7. グループホームの医療連携（別紙参照）
8. 今後の課題（別紙参照）
9. 亀岡清泉荘へのご要望、助言等

要望・助言	対応
小規模は亀岡市内で清泉荘以外にどのようなところがあるか？まだあまりよくわからない人が多いのでは？ (大倉様：小規模の仕事を実際に体験し、小規模がどのようなところか知りたい)	亀岡には他に、あゆみ、シミズ病院系列篠まごころホーム、陽風荘、すずらんがある。厚生労働省の推奨に伴い数は増えつつあるものの、一般の方には小規模がまだどのようなところか、どのようなサービスを行っているか、ということが浸透していない。まずはケアマネージャーの方に知っていただけるよう、広報活動等行っていく。(大倉様には後日小規模の仕事を体験していただく)
利用者さまがアレルギーを発症した場合の対応は？	献立をご家族さまにお渡しすることを今後も徹底し、ご家族さまとスタッフ間でのコミュニケーションを通し、早期発見に努める。必要があれば直ちに医療機関への協力を求める。
夜など、コンビニ周辺の騒音はどの程度か？	今のところ、大型トラックが停車した際など多少音は聞こえるが、若者がたむろして騒いだりしている、などの騒音は認められない。
家族が高齢になった時に、施設側がどのようにフォローをしてくれるか？	おむつ、衣類などは職員が代わりに購入することもできる。身寄りのない方の財産管理については、成年後見人などの制度もある。
健康麻雀教室はどのようなものか？ 地域の人とのつながり、また、小規模、介護の現場を知っていただくよい機会になるのでは。 男性は参加できないのか？	清泉荘だよりで参加者を募り、現在女性4名を松野代表が講師として指導している。指先を使うことで頭を活性化し、仲間づくりの一助となることを目的としている。非常に好評を得ているので、もう少し回数を重ねたうえで、男性同士の教室も検討していく。

<p>外食やコンビニへの外出を、今後も定期的に行ってほしい。</p>	<p>グループホーム、小規模ともに月一回を目安に今後も外食にお連れする予定。コンビニなどへの買い物も利用者さまのご希望を聞きながらお連れするようにする。利用者さまの安全を第一に考え（店にスロープがあるかなど、事前に周辺や店内の状況をスタッフが把握しておく）利用者さまの外とのつながりを大切に、今後も計画していく。</p>
<p>多目的室の活用はどうか？</p>	<p>今のところ地域の方には健康麻雀教室でしか使われていない。今後も清泉荘だよりなどに広告を掲載し、地域の方に気軽に使っていただけるように広報活動を行っていく。</p>

次回、運営推進会議は平成26年7月23日（水）13時30分～14時45分までの予定。

